



# 早島町 議会だより

令和4年 第77号  
9月1日

## Contents

6月定例議会概要	2P
物価高騰対策補正予算を可決	3P
ここが聞きたい！一般質問	4P～12P
ICT化に向け東かがわ市を視察	13P
新教育長挨拶	14P

三三置製作体験のコーナー（早島・倉敷花ごままつり）



# 『物価高騰』対策を実施 補正予算を議決

6月議会最終日には物価高騰を受ける町民・事業者への支援策として水道料の基本料の免除等、5,455万円を議決しました。

地域医療継続支援事業	医療センター100万円 医科・歯科・眼科30万円×13事業所	550万円
スマートエネルギー導入促進事業	太陽光発電システム440万円 太陽熱利用システム 6万円 蓄電池 80万円 家庭用燃料電池14万円 電気自動車等 50万円	541万3千円 (+県補助金 48万7千円)
運送業者支援事業	旅客・貨物自動車 各2万円 軽貨物自動車各1万円	470万円
水道基本料の免除	基本料金を4期分減免	3,351万円
学校給食費の負担軽減	小学校1食20円 中学校1食30円	542万9千円
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業【令和4年度 原油価格・物価高騰対応分】(国からの交付金)		5,075万7千円
交付限度額超過額(町からの持ち出し分)		379万5千円

## 主な質疑

Q：中小業者・農業者の生活と生業を守るため積極的な支援を。

A：町長 誰にもいきわたる水道料金を減免している。

Q：特に被害を受けている業態へ支援が必要。

A：町長 全般を見ながら検討する。

Q：南岡山医療センターの規模は他の医院とは違う。重ねての支援が必要ではないか。

A：町長 どういう補助・支援ができるか考えたい。

Q：臨時交付金だけでなくもっと町独自の財政支出を考えてもいいのではないか。

A：町長 これまでもやってきた。



## 令和4年4月～6月 議会活動一覧



〔4月〕

5 火 議会モニター会議  
14 木 議会広報特別委員会  
20 水 議会活性化特別委員会  
25 月 議会広報特別委員会



〔5月〕

2 月 議会広報特別委員会  
9 月 議会活性化特別委員会  
12 木 行政視察(東かがわ市)  
19 木 議会運営委員会



〔6月〕

6 月 定例会(～14日)  
14 火 議会広報特別委員会

※右記活動は抜粋です。これ以外にも議員各自で勉強会や研修会への参加、議員報告会等があります。

## 観光センター条例の一部を改正

【産業文教常任委員会】

### 審議内容の主なもの

Q：貸し出しは棟ごとになつてい  
るが、1Fと2Fと分けて貸し  
出しはしないのか。  
A：使用者が自由に選択できるよ  
う、棟ごとに貸し出ししている。

## 選挙運動の公費負担に関する条例の 一部を改正

【総務厚生常任委員会】

Q：指定管理者全体を評価する第  
三者委員会等の仕組みが必要な  
のではないか。  
A：評価全体は今まで通り町が行  
つて、それを第三者委員会が検  
討するという仕組みがよいと思  
われる。

早島町の議会の議員及び長の選  
挙における選挙運動の公費負担に  
関する条例の一部を改正する条例  
について

Q：上位法の訂正による条例改正  
だが、上位法の改正にはどのよ  
うな理由があったのか。

A：人件費・物件費の変動を考慮  
して3年に一度参議院選の年に  
改正することとされていること  
によるもの。

早島町介護保険条例の一部を改  
正する条例について

Q：新型コロナウイルスにより収入が著し  
く減少した第1号被保険者に対  
する介護保険料の減免期間の延  
長だが、前回減免を行った際の  
対象件数はいくらか

A：令和3年度は申請がなかった。

岡山市町村総合事務組合を組  
織する地方公共団体数の減少及び  
岡山市町村総合事務組合規約の  
変更について

Q：今回解散する竹川組合とはど  
のような組織か。

A：倉敷市と浅口市の境目を流れ  
る竹川用水を管理する組合。

## 令和4年度補正予算、1億4200万 円を可決

【予算審査常任委員会】

### 審議内容の主なもの

Q：総務管理費の人材派遣契約は  
何人、何が月を予定しているの  
か。

A：7月から9月の間、1名。

Q：正規職員の採用は

A：年度途中であり、緊急対応と  
した。

Q：子育て世帯生活支援特別給付  
金支給対象は。

A：162名。

Q：道路新設改良費4650万円  
の内容は。

A：宮崎地内、鶴崎神社南の狭あ  
い道路50m区間。

Q：中小企業、農業従事者へのさ  
らなる支援を求める。

A：今回、原油高、物価高騰に対  
応し、全世帯が享受できるように  
配慮した。

Q：地域医療継続支援として南岡  
山医療センターへ100万円支  
給となっているが、重ねて支援  
をお願いしたい。

A：他の医療機関も含め、全体的  
に取り組んでいく。

Q：町独自の財政支援は考えてい  
ないのか。

A：これまでも財政調整基金を取  
り崩し対応してきた。



# 一般質問



根木 一 議員

**問** 水道料金の基本料金部分の減免を

**答** 令和4年度3期分から6期分の8か月分の水道基本料金の減免を考えている

(月平均13日)程度、保護者負担が月2,000円とし、負担軽減措置を行っている。中学校の10円の値上げ分は、来年3月に調整。

**答 健康福祉課長**

進するため、住宅用スマートエネルギー設備を設置する住民の方へ支援をする。

**マイナンバーカードの推進**

**その他質問**

2,500円分のポイントの上乗せを実施する予定にしている。

**問** マイナンバーカードの取得と、保険証として利用登録、公金受取口座を登録した場合に、最大で2万円分のマイナポイントが付与される。マイナンバーカード等の取得の推進協力をお願いしたい。

○コロナウイルスワクチン接種状況と4回目接種券の送付。

○こども家庭庁の創設に伴う、子ども対策等。

**答 町長** 今後も窓口でのカード申請補助、平日夜間及び日曜開庁による時間外のカード交付に加え、出張申請サポートの実施等、引き続きマイナンバーカードの普及促進に努めていく。

また、町独自に、



**問** 長引くコロナ禍に加えて原油価格や物価高騰の影響により、生活者や事業者など、様々な分野で大きな負担を強いられている。そこで、水道料金の基本料金部分の減免を。

**答 町長** 3期分から6期分の8か月分

の水道基本料金の減免を考えている。中、学校給食の質の確保や保護者への負担軽減のため、小

格が高騰している

**答 町長** 物価上昇により給食の原料価格が高騰している

稚園と保育園の給食費の、保護者負担増の回避を。中学校は4月より増額分の免除を。

**答 学校教育課長**

幼稚園の給食は、業者委託で、1食405円で月5,200円

は1食30円を助成する。

**問** 事業者支援として、医療従事者、バス、タクシードライバー、美容師、理美容業などへ支援を。

**答 町長** 地域医療

継続支援事業として、医療機関への支援、スマートエネルギー導入促進事業として、温室効果ガスの削減やエネルギーの効率的な利用を促



# 問 深砂公園のテニスコート使用料の減額を

## 答 前向きに検討する



舩越健一 議員

**問** 深砂公園のテニスコート利用料金に高齢者割引を取り入れてはどうか。倉敷市は高齢者の健康増進のために利用料金を通常料金の半額にしている。

**答** 早島町は高齢者割引を採用していないので、倉敷市の利用料金と比べて大きな差が出ている。改善する考えはあるか。

**問** 早急に進めてほしい

**答** 教育長 早急に進めるよう担当課に指示する。

### 小浜の樋の蔵の活用

**問** 無償でいただきたいから数年たつと思

うが、今現在朽ちるのを待っているような状態であるが、お年寄りが交流でき、健康増進や健康寿命を延ばすための施設として改築する考えはないのか。

**答** 町長 町民の心が生き生きと充実した生活を営む上で、交流を含めたり情報発信をしたり気軽に人が集まれる施設にしていきたい。

**問** 改築費用はどれくらいかかるのか、早急に議会に改築費用を提示していただきたい。

**答** 町長 町民の心がまた、利用方法も含めて提案する必要があると思うが、数値目標などを議会に示していきたい。

**問** 駅前バイパス線は南グラウンドの中心を横切るわけだが、その代替地は探しているのか。

**答** 町長 具体的な金額については検討していない。

**問** 新設された役場南の広大な駐車場に

**答** 町長 具体的な金額については検討していない。





林 郁夫 議員

**問** 無津交差点の事業概要と今後の事業実施計画は

**答** 公表された資料しかなく、総事業費、工期は未公表

計5千万円の内容は。また、その中に無津交差点は含まれているのか。

**答** 建設農林課長 公表された資料しかもらってない。総事業費、工期は未公表。令和4年度予算の中に無津交差点は含まれている。

**問** 国道2号線の慢性的な交通渋滞対策として、令和3年度に国交省より事業認定された一般国道2号岡山倉敷立体(1期)事業計画の概要について問う。

**答** 建設農林課長 国道2号の岡山市から倉敷市間の各交差点を立体化する延長5・6kmの道路事業

**問** 国道2号線の慢性的な交通渋滞対策として、令和3年度に国交省より事業認定された一般国道2号岡山倉敷立体(1期)事業計画の概要について問う。

**答** 建設農林課長 国道2号の岡山市から倉敷市間の各交差点を立体化する延長5・6kmの道路事業

**問** マイナンバーカードの普及率とコンビニ二交付サービス利用率の増加について問う。

**答** 町民課長 マイナンバーカード普及率は、平成30年度が9・4%、令和4年5月には45%と上昇し、コンビニ二交付サービスの利用率は、平成30年度が0・8%、令和3年度には6・5%と増加して

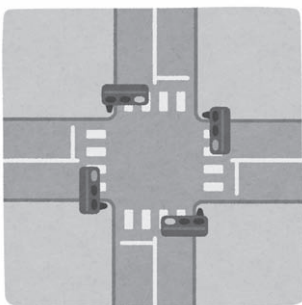
**問** コンビニ二交付サービスの利用率は毎年増加しているが、早島町は、県内で一番小さな町であり、コンビニと役場への距離・時間的條件、役場への窓口予約、年間400万円の経費等を勘案し、コンビニ二交付サービス事業を見直しては。

**答** 町長 コンビニ二交付は国民にとつて非常に身近なサービスとなっており、コンビニ二交付を廃止することは時代に逆行することである。全国一律のシステムにより、経費も大幅な軽減が図られるものと考えている。

**問** 国道2号線から北の住民は、交通安全に対し大変不安を感じている。今後、

**町道の整備** 町道の路面整備、安全施設整備に必要な予算を大幅に増額し、自転車、歩行者が今以上に安全通行できる町道整備について問う。

**答** 町長 通学路をはじめとする生活道路を中心にグリーンラインや交差点のカラー舗装など、交通安全施設の設定や道路改良による効果的な安全対策に取り組んでいる。



# 問 豪雨災害等に対する町の防災対策は

# 答 地域と行政が一体となった防災力の向上に取り組む



佐藤博文 議員

**策** 豪雨災害等に対する町の防災対策

**問** 現在指定されている避難場所に新たな避難場所や一時避難場所の確保・充実はないのか。  
**答 町長** 避難場所を今すぐに増やすことは難しい。ただ、今後の高い確率で発生が予想される大地震等のため、避難場所の確保及び充実は大変重要と考えている。

**アル** コロナ禍の避難場所運営マニュアル

**問** 避難場所の災害用トイレの備蓄とペットの持ち込み等の対処の仕方は。  
**答 総務課長** 災害用トイレは民間事業者と協定を結び、優先的に手配する段取り。簡易トイレは定期的に備蓄している。またペットに関しては十分な対応ができるとは言いが切れない。

避難時に必要となる避難者の情報共有

**問** 身体や足が不自由な要配慮者の情報共有は出来ているのか。また自主防災組織に権限をもっと与えられないのか。  
**答 町長** 毎年、名簿は町が作り、行政との情報共有をしっかりとやっている。

道路維持補修と交通安全対策

**問** 大型ダンプやトラックの増加に伴い町内道路がかなり傷んでいる。道路維持補修をしっかりとやってもらえないのか。  
**答 町長** 優先的に維持管理が必要な道路からやっている。必要な道路は、ご要望も受けてやっていきたい。

生活道路や通学路への進入車輛の制限や注意喚起、看板等の設置

**問** 町として進入車輛の制限や時間帯通行規制など積極的に行えないのか。  
**答 町長** 制限速度の制御のため簡易式オービスの設置を要望している。また通学路にはグリーンベルトを引き直したり地道に交通安全対策を実施したい。

その他の質問

○住民サービスや利便性の向上のためのICTの導入について  
○電子申請と行政手続のオンライン化について







自治体DXは行政"20"の基幹業務等システムへ移行を推進

**問** 本年度の人事異動で、所管課であるまちづくり企画課の課長も変わり、新体制で臨んでいると思うが、継続的な政策であるスマート自治体への現在の進捗状況並びに今後の取り組みについて問う。

**答 町長** 令和7年

**問** スマート自治体への取り組みは

**答** 定期的にスケジュール管理をし、スマート自治体への転換を図っていく



佐藤智広 議員

**問** 本年度の人事異動で、所管課であるまちづくり企画課の課長も変わり、新体制で臨んでいると思うが、継続的な政策であるスマート自治体への現在の進捗状況並びに今後の取り組みについて問う。

**答 町長** 令和7年

**問** 本年度の人事異動で、所管課であるまちづくり企画課の課長も変わり、新体制で臨んでいると思うが、継続的な政策であるスマート自治体への現在の進捗状況並びに今後の取り組みについて問う。

**答 町長** 令和7年

**問** 本年度の人事異動で、所管課であるまちづくり企画課の課長も変わり、新体制で臨んでいると思うが、継続的な政策であるスマート自治体への現在の進捗状況並びに今後の取り組みについて問う。

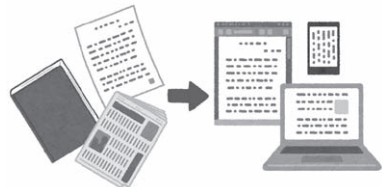
**答 町長** 令和7年

**問** 本年度の人事異動で、所管課であるまちづくり企画課の課長も変わり、新体制で臨んでいると思うが、継続的な政策であるスマート自治体への現在の進捗状況並びに今後の取り組みについて問う。

**答 町長** 令和7年

**問** 本年度の人事異動で、所管課であるまちづくり企画課の課長も変わり、新体制で臨んでいると思うが、継続的な政策であるスマート自治体への現在の進捗状況並びに今後の取り組みについて問う。

**答 町長** 令和7年



**問** 本年度の人事異動で、所管課であるまちづくり企画課の課長も変わり、新体制で臨んでいると思うが、継続的な政策であるスマート自治体への現在の進捗状況並びに今後の取り組みについて問う。

**答 町長** 令和7年

度末までに実施というところで、各部署で取り組んでいる。定期的にスケジュール管理をし、スマート自治体への転換を図っていく。

**答 まちづくり企画課長** 本町としても、自治体DXの推進体制の構築を図っていかねばならない。

**行政手続きのオンライン化について** は、今年度中に子ども・子育て、介護関係及び災害に対しての罹災証明の行政手続きのオンライン化を進めていく。

**問** 東かがわ市では、総務省が実施している地域情報化アドバイザー派遣制度を活用し、デジタルDX推進体制を構築しているが、本町でこの派遣制度を利用したことはあるか。

**答 まちづくり企画課長** 県と連携を取りながら、地域情報化アドバイザー派遣制度を活用して体制づくりをしていきたいと考えている。

**問** 町でも一部グループウェアや文書管理システム等によるペーパーレス化がなされているが、会議をはじめ、至る所で旧態依然とした多量のペーパーによる会議が主となっていない。

**このペーパーレス化は、議会だけの議論ではなく、議会と執行部で同時進行すべきと思うが。**

**答 町長** 世の中の流れがペーパーレス化へと向いている。いろいろな文書や予算も含め、膨大な書類をタブレットで済ませます。それを議会でも了解していただ

るなら進めていきたいと考えている。

**新教育長に抱負を問う**

**問** 新教育長として就任していただいた白神教育長に今後の早島町の教育行政への取り組みについて問う。

**答 教育長 保・幼・小・中の連携強化、小中一貫教育の推進、はやしま学の実施、推進のためにも、教職員の指導力向上を図る機会を提供するとともに、持続可能な教育の実現を推し進めていく。**



# 問 ふれあいの森公園の管理運営状況は

# 答 キャンプ場利用者98%が町外利用者



古田敬司 議員

**問** 早島町ふれあいの森公園が昨年4月、町から指定管理に移管されて1年が経過した。管理運営ならびに収支状況は。

**答 町長** 公園キャンプ場の利用者は導入前の利用者数を上回り、利用者アンケートで多数の方から満足との回答を得た。今年度は、遊具更新などを行い、更に町内外から利用客を呼び込みたい。

**答 建設農林課長** 令和3年度利用者数は3,722人、キャンプ場利用者の約98%が町外の方で町内の方の利用促進に取り組むことが重要であることが分かった。

**問** 指定管理者との定期的な協議は。

**答 建設農林課長** 定期的な打ち合わせは行っていない。お互い協議が必要な場合、随時実施している。

**問** 県南のキャンプ場として有意義な場所であり、行政としてもしっかりサポートしていただきたいか。

**答 町長** ふれあいの森公園が四季を通じて楽しめる憩いの場、町民共有の地域活動の場となるようソフト・ハード面で取り組みを進めていく。

**問** 長寿命化計画の実施により、その時期は60年後と見込んでいる。慎重に検討を進めていきたい。

**答 町長** 公営住宅用地という前提の下、諸条件の整理等、期間が必要と考えている。

**問** 60年間このまま放置するのか。有効活用を検討すべき。

**答 建設農林課長** 活用策について駐車場用地として予定使用料などを提示し、意向調査を令和2年1月に実施したが、賛同を得るに至らなかった。いずれ町営住宅も老朽化し、建て替える時期が来る。

**問** 令和元年12月議会で質した4工区の土地有効活用について、3年経過したが未だ進展がない。町有地であるこの土地をどのように活用す

## 樽島町営住宅4工区の土地



町営住宅樽島団地4工区



佐藤辰美 議員

問	答
<p><b>流通汚水ポンプ場の非常用発電機の手動起動は法律違反ではないか</b></p>	<p><b>岡山市の下水道施設の被害状況の確認のためであり、違反ではない</b></p>

**問** 流通汚水ポンプ場非常用発電機更新整備工事関係。3月議会での山本副町長の答弁は法律違反であることを認めるか。

(ア)自動から手動に変更した理由は東南

**行政裁量**

**答** 海地震対応である。次災害の恐れがある。

(イ)75KVAから150KVAへの変更は誤設計と認められるか。

**答 町長** 当該発電機は保安用の電源であり、発電機が自動起動し汚水を放流すると道路陥没等の二

また、岡山市の下水道施設の状態を確認する必要があるため法律違反ではない。

(イ)については答弁はなかったが、上下水道課長の答弁は町長として責任を持つ

との発言あり。

**契約議決**

**問** 地方自治法第96条第1項第5号の契約議決の対象と判断するが。(最高裁判例平成16年6月1日第3小法廷)

**答 町長** 平成26年度流通ポンプ場機械電気更新工事4、230万円、平成27年度1230万円は計画年度も異なるので、統合にならず、同法の対象外である。

**答 上下水道課長**

工事と設計は別物であり、一つにはならない。

**災害対策**

**問** 若宮(旧すずめ池)から南に下る用排水路の整備計画はあるか。(法定外公共物)

①十数年前無津地区

で豪雨による2例の擁壁の倒壊が発生。

②一例の原因はU字溝(水路橋)よりあふれた流水が原因。

③2例とも建築基準法による規制外(擁壁の高さが地表より2m未満で規制外のため)

**答 町長** 都市計画

法に基づき岡山県知事の許可を受ける。また、公共施設の管理者として法に基づき県と協議している。

**答 建設農林課長**

根入れを除き2m以上が規制の対象となる。

**駅整備計画**

**問** なぜ南側の開設ができないのか

①JRとの折衝過程を法に基づき説明願う。

(ア)バリアフリー法  
(イ)民法の各種契約等、要点を絞って明確に

②駅拠点化予算審議は地方自治法第2条第14項及び第211条 第2項(政令で定める予算説明)要

③JR西日本との権利義務関係を明確に。

**答 町長** アンケート等により町民のニーズは非常に高いと判断している。40年間で2億860万円と試算している。

**その他の質問**

①住民監査請求の件数。

②執行機関に改善等申し入れた件数及び成果。



# 問 物価高騰で生活は大打撃。至急の対策を

## 答 国・県の状況をふまえ検討する(事業者支援について)



真鍋和崇 議員

**問** ①(物価高騰で)

学校給食には補助が予定されるが保育園給食・補食(おやつ)と学童保育の補食には補助がない。質の低下を招かぬよう求める。

②生活困窮家庭への支援は。

**答 町長** ①保育園の給食・補食、学童保育の補食に保護者の追加負担はない。現況の把握に努める。  
②生活困窮者への町支援策は(全世帯の)水道基本料金の

減免。生活資金・就労等の相談・支援は一人一人によりその関係機関と一体に継続する。

**問** 中小業者は物価高騰による価格転嫁には限界がある。

地元業者からは「自動車関係は秋頃まで全く取引がない」「資材・燃料が倍以上の値上げも」「客先からコストダウンを求められる」等の声を聞く。  
中小業者の現状を国に伝え、町としても大損害を受ける地元業者への支援策

を。

**答 まちづくり企画課長** 困られている方もおられると聞く。

国、県の支援状況を踏まえ対応する。  
**要望** 実態把握と丁寧な支援を重ねて求める。

### 燃料・物価高騰で大打撃の農業振興策は

**問** 昨年末の価格の大幅下落に手厚い支援策を講じられた。農業者から安堵の声を聞く。

しかしその後、原油や農業資材の驚くべき高騰が農業者を襲う。R4年度秋肥価格は大幅値上げとなる。

さらに今年から『水田活用の直接支払交付金』が「転作しても5年たてば交付金が出なくなる」

という制度改悪があった。

本町でも減反政策は大幅な軌道修正が求められる。国の愚策によつて振り回される農業者。「このままでは営農できる農家はいなくなる」等の声を聞く。振興策は。

**答 町長** 県と歩調を合わせ水田農業の持続的発展に取り組む。物価高騰への支援は国及び近隣自治体の動向を注視し考える。  
**要望** 現状よく理解し適切な補助を。

### 県下で断トツ高い国保税の引き下げを

**問** 県内で最も高い国保税。R2年度は約4,400万円の黒字。基金は約1億5千万円。1世帯1万円引き下げも黒字

の一部で実現可能だ。

**答 町長** 引き下げの考えはない。

### その他の質問

#### 子どもの安全対策

・夏場の給水設備  
・新設予定保育園のための道路整備など

鋼材がキロ70円だったものが200円に。  
製造業Aさん



中で値上がりしている。毎年赤字ばかりをしている。  
農業Cさん



利益幅が減り、1日1時間分の人件費が吹っ飛んだ  
製造業Bさん



物価高騰は地元業者・農業者に強い影響が



細田貴道 議員

**問** 情緒力、創造力、想像力を養う国語教育の強化を

**答** 全ての活動の基礎基本となる国語教育は重要

**問** 人々の生活を取り巻く環境がこれまで以上に急速に変化していく時代を考えると、国語力の重要性について改めて認識する必要がある。

都市化、国際化により増加した外国人との意思疎通、少子高齢化により変化しつつある異なる世代

との意思疎通、近年急速に増加した情報機器を介しての間接的な意思疎通などにおいて、多様なコミュニケーションを実現するためには、これまで以上に国語力が求められる。

近年の日本社会に見られる人心などの荒廃が、人間として持つべき感性、情緒を理解する力の欠如に起因する部分が大きいと考えられることも問題である。

情緒力とは、他人の痛みを自分の痛みとして感じる心、美的感性、もののあわれ、懐かしさ、家族愛、郷土愛、日本の文化、伝統、自然を愛する祖国愛等、社

会的文化的な価値に関わる感性、情緒を自らのものとして受け止め、理解できる力である。

これは自然に身につくものではなく、国語教育を通して体得されるものであると思う。国語教育の重要性について考え方を問う。

**答 教育長** 国語は日本の言葉であり、意思を表したり、議論をしたり、生きていく全ての活動の基礎基本となるものと考ええる。

国語力の中でも、ものを読んで理解する読解力をつけることは、他の教科の学習にも良い影響を与える。

言葉の発達については、特に幼児期の大人や親からの語りかけ、絵本の読み聞かせなどが重要で、

その中で子どもたちが、色々なことを感じる、言わば人生の基礎基本をつくる時期でもあることから幼児教育を手厚くすることは大切。

海外の方々との意見交換や議論、交渉し、世界の中で活躍する日本人を育成するためにも、国語力の向上のうえで、国際語としての英語の習得も重要であると考える。

その他の質問

- ・教育行政全般についての所信
- ・早島町学校教育ビジョンについての考え方
- ・公民館を中心とした生涯学習活動の推進について
- ・いびつな教員の年齢構成の中での若手教員の指導について
- ・タクシーを含む公共交通の総合的あり方についての計画策定について





# 町のICT化に向け、東かがわ市視察



令和4年5月12日に東かがわ市に議員8人で視察を実施。

同市議会は四国の自治体の中でもいち早く、平成16年よりタブレットを活用したペーパーレス化に取り組んできた。

行政は『ICTでつなげる市民に優しいデジタル東かがわ』を基本理念とし、市民目線の優しいデジタル化を推進することにより、市民が主役のデジタル社会を戦略的に目指す。基本方針を市民目線による行政サービスの提供と事務の効率



化とデジタル技術を用いた暮らしやすいまちづくり、さらにデジタル技術による新たな価値の創出と社会課題の解決で、多々あるデジタル化のサービスや技術の導入を戦略的に推進。

## 議会と市政のICT化

タブレット導入に向けて、ICT推進部会を立ち上げて協議を開始。約1年後の、2016年6月定例会よりタブレット導入し議会のペーパーレス化がスタート。導入による効果として、資料管理の向上、用紙・印刷代の削減等がある。

次の議会議員に引き続き協議と視察研修を提言する。

## 投稿募集

議会広報特別委員会では、皆さんが撮影した写真やコメントの投稿を募集しています。(表紙の写真も募集しています。)

### ▼応募規定

- ① 町内で撮影された写真
- ② サイズは、カラープリントの場合Ⅱ2Lサイズ以上。デジタルデータの場合Ⅱファイルサイズ5MB以下(表紙の写真の場合は1200万画素以上)
- ③ 未発表のもの

### ▼応募方法

- ① 作品(1人1点)には左記の事項をご記入ください。  
住所・氏名・作品のタイトル、コメント(50字以内)
- ② 郵送の場合は、返却希望の有無もご記入ください。  
デジタルデータの場合は、メールに添付の上お送りください。

### ▼その他

- ① 議会だより掲載時には、作品のタイトル、住所(町名まで)、

作者名を掲載させていただきます。

- ② 人物が特定できる場合または個人の所有物である場合は、必ずご本人の承諾を得てください。(肖像権や著作権に関して、一切の責任を負いかねます。)
- ③ 採用された作品の使用権は、早島町議会広報特別委員会に帰属します。  
また、使用に当たり加工させていただく場合がありますので、ご了承ください。  
また記念品等はありませんので御了承ください。

**応募先**：早島町前潟360の1  
早島町議会事務局 議会広報宛  
[gikai@town.hayashima.lg.jp](mailto:gikai@town.hayashima.lg.jp)



# 教育長挨拶



白神 敬祐

3月議会で町議会のご同意をいただき、4月1日付けで教育長に就任いたしました白神敬祐でございます。

私は、隣の茶屋町で生まれ育ちました。小学生の頃、家は蘭草を植えておりましたし、同じ都窪郡でもありました。その後、地元の高校・大学を卒業し、岡山県教育委員会に高校の教員として採用され、25年間の学校現場と12年間の教育行政に携わってまいりました。私は、教員時代、子どもたちに「あきらめない夢は終わらない」をモットーに関わってきましたし、私自身、「斃（たお）れて後やむ」の精神で教育活動や仕事をやってまいりました。これ

までの学校現場や教育行政での経験を生かし、「一人ひとりが輝く教育のまち・早島」の実現に尽力するとともに、新たに策定された「第5次早島町総合計画」に沿って、さらなる早島町の発展に貢献したいと思っております。

町民の皆様には、「地域とつながり、未来を拓く早島っ子」の育成に向けて、学校園の力強い応援団になっていただきたいと存じます。また、議会の皆様には、地域の声を反映していただき、厳しくも温かいサポートをしていただければ幸いです。町議会や町民の皆様から愛され信頼される「チーム学校・早島」を全職員で目指しますので、ご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

## 編集後記



いやー驚きました。凄い人出と凄い才能。

「驚き」1つ目は「第28回早島倉敷花ごぎまつり」。

7月2日、3日に開催され、予想を上回る人出に驚きました。

花ごぎまつりは、岡山県南の多くのメーカーや問屋が、地元特産の花ごぎをはじめ、多種多彩な

「草製品」を展示販売する恒例イベント。県北からはるばる電車を乗り継いで来られた高齢の方

もおられ、例年にない来場者数でした。

会場内では、花ごぎピンポン体験会や花ごぎの手織り実演、ミニ

置制作体験コーナー（表紙の写真）などが行われました。

時代の流れとともに衰退しているとは言え、早島は、大切な日本文化である「草」をいつまでも

守っていかないとはいけませんね。

「驚き」2つ目は、「はやしまアートフェスタ2022」。

7月8日から14日まで山陽文化会館展示館で開催されたア

トの祭典。早島在住の方や、ゆかりのある方140名から223点の作品が寄せられました。

絵画、工芸、書道、写真、彫刻など、繊細なものから大胆なものまで、素晴らしい作品が展示され、早島にこんなに多くの才能があつたのかと驚嘆させられました。

作家同士の交流や地域の文化振興につなげようという趣旨で、今回は記念すべき第一回目の開催でした。

早島の才能、恐るべし。今後も

永く続くイベントであつて欲しいと願っています。

編集の素人5人の議員が何度も集まって、各々原稿を持ち寄り

ああでもないこうでもないとする「議会だより」。2年間（計8回）

ありがとうございます。

次の5人はもっと素晴らしい編集をしてくれることでしょう。

### 議会広報特別委員会

委員長 細田 貴道

委員 船越 健一

古田 敬司

佐藤 辰美

林 郁夫